# 地域活動の支援

## 1 地域支援業務

# (1)地域保健福祉環境衛生関係職員等研修事業

多様化する住民ニーズや価値観・ライフスタイルの中で、保健・福祉・環境衛生という住民に密着 した身近な課題について、きめ細かく総合的なサービス提供していくためには、地域保健・医療福祉・ 環境衛生を担うマンパワーの養成が重要です。

そのために、二次医療圏(丹南健康福祉センター管轄)ごとに研修を企画・実施し、地域特性に対応した複合的で質の高いサービスを提供できるよう、保健・福祉・環境衛生関係職員の資質向上を図ることを目的に開催しました。

### ア 企画検討委員会

研修に関して、実施計画の策定や評価についての検討を行うために、研修企画検討委員会を設置し、 会議を開催しました。

#### 表 1 企画検討委員会

	日 時	検討内容	
第1回	平成 18 年	平成 17 年度研修実施報告	
企画検討委員会	6月20日	平成 18 年度研修計画策定について	
第 2 回	平成 19 年	平成 18 年度研修実施報告・評価について	
企画検討委員会	3月27日	平成 19 年度研修計画策定について	

### 表 2 研修企画検討委員

分 野	職名
学識経験者	大学講師
市町 環境衛生分野	職員
市町 保健分野	職員
市町 福祉分野	職員
丹南健康福祉センター	医幹・職員
委員数	8名

#### イ 一般研修

保健・福祉・環境の基礎および専門的知識の習得を目的として、研修を開催しました。研修の実施 状況は以下のとおりです。

表 3 - 1 一般研修内容(保健分野)

開催日時・会場	内容	講師	参加人	、数
	『医療制度改革について』	講師		
平成18年11月8日(水)	講演 「医療制度改革の概要と地	立命館大学 元教授 篠崎 次男氏	県関係	32 名
13時30分~16時15分	域の保健・保険の役割について」	報告者	市町	47 名
鯖江市健康福祉センタ   ー(アイアイ鯖江)	事例報告	・鯖江市健康課   主任 清水 弘美氏	<u>合 計</u>	<u>79名</u>
( ) ( ) ( )	「保健と保険の連携を医療費 分析から考える」	・丹南健康福祉センター 医幹 南 陸男		

表 3 - 2 一般研修内容(福祉分野)

開催日時・会場	内 容	講師	参加人数
	『自分を知ってコミュニケー		
   平成 19 年 3 月 7 日(水)	ションに役立てよう』 講演		県関係 20名
13 時 30 分~16 時	「コミュニケーションを高め るための心理学」	仁愛大学人間学部 助教授 水田 敏郎氏	市 町 4名
丹南健康福祉センター	演習 「自分を客観的に見つめるた めの心理テスト」		合計 24名

表 3 - 3 一般研修内容(環境衛生分野)

開催日時・会場	内容	講師	参加人数
平成18年9月5日(火)	1)『池田町における住民主体	1)池田町振興開発課	
14時~16時30分 1) 池田町農林公社	の環境からのまちづくり』 講義	<ul><li>飯田 ひろみ氏</li><li>2)</li></ul>	県関係 7名
「ファーム・F」 あぐりパワーアッ	施設見学 2)『医療と福祉と行政の連携	池田町保健福祉課課長 宮谷 幹雄氏	市 町 12名
プセンター 2)池田町総合保健福祉センター 「ほっとプラザ」	について』 講義 施設見学	│ 池田町保健福祉課   森川 弘一氏   下村 千代美氏	合 計 19名
はっこノフリ」	心以尤于		

# ウ実践研修

企画力・調整力の向上を図ることを目的として、実践的な研修を企画しました。研修の実施状況は 以下のとおりです。

表 4 - 1 実践研修内容(介護予防)

開催日時・会場	内容	講師	参加人数
平成 19 年 3 月 16 日(金) 13 時 30 分~17 時 鯖江市健康福祉センター (アイアイ鯖江)	『通所系サービス事業所研修』 一ではないでは、 の事をでは、の事をでは、の事をでは、の事をでは、の事をでは、の事をでは、の事をでは、の事をでは、の事をでは、は、の事をでは、は、の事をでは、は、の事をでは、の事をは、の事をは、の事をは、の事をは、の事をは、の事をは、の事をは、の事を	丹域保護を 一学を 一学を 一学を 一学を 一学を 一学を 一学を 一学	県関係 5名 市 町 3名 その他 40名 合 計 48名

表4-2 実践研修内容(たばこ対策)

開催日時・会場	内 容	講師	参加人数
平成 19 年 1 月 11 日(水) 13 時 30 分~15 時 丹南健康福祉センター	講演 『公共施設における受動喫 煙防止対策について』	福井大学医学部国際社会医学講座環境保健学助教授 菅沼 成文 氏	県関係 9名 市 町 7名 その他 12名 <u>合 計 28名</u>

表 4 - 3 実践研修内容(健康危機管理)

表4.3 実践研修内容(健康危機管理)				
開催日時・会場	内 容	講師	参加人数	
	『高齢者・障害者関連施設に	丹南健康福祉センター		
	おけるノロウイルス研修』	医幹 南 陸男		
┃ ┃ノロウイルス対策研修	講義			
	「施設におけるノロウイ	丹南健康福祉センター	市 町 5名	
Ⅰ ■第1回	ルスを中心とした感染	生活衛生課		
平成18年12月21日(木)	症対策」	主任 中村 成人	その他 165名	
14時~16時	講義			
	「調理場等における衛生	丹南健康福祉センター	合 計 170 名	
越前市福祉健康センター	対策について」	・健康増進課保健師		
	モデル事例を通してシ	・武生福祉保健部健康増進		
	ュミレーショによる具	課保健師		
	体的な対応と実技	・地域支援室保健師		
	『高齢者・障害者関連施設に	丹南健康福祉センター		
	おけるノロウイルス研修』 講義	医幹 南 陸男		
ノロウイルス対策研修	碑 <del>我</del>   「施設におけるノロウイ	丹南健康福祉センター		
	・ ルスを中心とした感染	一 行角健康価値セクター 生活衛生課		
第2回	ー ルスを中心とした窓来 ー 症対策」	主任 中村 成人	その他 88名	
平成18年12月22日(金)	講義	主任 中的 成八		
14時~16時	│	丹南健康福祉センター	<u>合 計 88 名</u>	
	対策について」	・健康増進課保健師		
丹南健康福祉センター	モデル事例を通してシ	・武生福祉保健部健康増進		
	ュミレーショによる具	課保健師		
	体的な対応と実技	・地域支援室保健師		
	『乳幼児・小中学校関連施設			
	におけるノロウイルス対	丹南健康福祉センター		
	策』	医幹 南 陸男		
ノロウイルス対策研修	講義	日本独市領地もいわ		
	「施設におけるノロウイ	丹南健康福祉センター	市 町 5名	
第3回	ルスを中心とした感染	生活衛生課 主任 中村 成人	- ''	
平成18年12月26日(火)	症対策」	土住 中的 成人	その他 165名	
14時~16時	講義	丹南健康福祉センター		
	「調理場等における衛生	・健康増進課保健師	<u>合 計 170 名</u>	
越前市福祉健康センター	対策について」	・武生福祉保健部健康増進		
	モデル事例を通してシ	課保健師		
	ュミレーショによる具	・地域支援室保健師		
	体的な対応と実技	O W S S S S S S S S S S S S S S S S S S		

# (2)医師臨床研修・学生指導

表 1 医師臨床研修

平成 18 年度

病院名	研修期間	人数(人)
済生会病院	7/10 ~ 7/14 9/19 ~ 9/22	2 2
	10/10 ~ 10/13	2
	7/10 ~ 7/14	1
福井赤十字病院	9/19 ~ 9/22	1
	10/10 ~ 10/13	1

表 2 医療・看護・福祉・管理栄養士等学生実習

平成 18 年度

学校名	平成18年度実績			
子仅石	実習期間	実習場所	人数(人)	
福井大学医学部	5/26 ~ 7/7	鯖江	6	
医学科	(週1回 7回)	武生	б	
	4年生	鯖江	3	
福井県立大学	5/8 ~ 5/11	武生	4	
看護福祉学部 看護学科	3年生	鯖江	3	
	10/16 ~ 10/19	武生	3	
福井大学	3年生	鯖江	2	
医学部 看護学科	12/4 ~ 12/8	武生	2	
福井県立看護専門学校	8/8,8/9,8/23の半日	鯖江	3	
個升宗立有護守  ] 子仪		武生	4	
福井医療技術専門学校	3年生	鯖江	6	
看護学科	9/5~9/9(内 2 日間セ ンターで実習)	武生	6	
福井市医師会看護専門学校	2年生 3/12 (講義1日のみ)	鯖江	15	
福井県看護協会訪問看護師	8/29 (1日)	鯖江	2	
養成実習	8/30 (1日)	武生	3	
園田学園女子大学	6/26 ~ 6/30	鯖江	1	
人間健康学部食物栄養学科		武生	1	
山口県立大学	8/21 ~ 9/8	鯖江		
山口宗立入子  社会福祉学部社会福祉学科		丹生	1	
1743 1874		武生		

## (3)児童生徒の喫煙防止対策推進事業

## ア目的

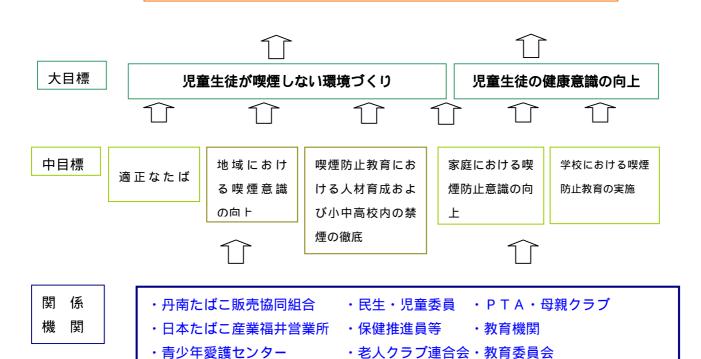
未成年者の喫煙対策は、極めて重要な問題であり、児童生徒が喫煙しない環境づくりと児童生徒の健康意識の向上にむけて関係機関が連携し、丹南地域における児童生徒の喫煙防止対策を推進することを目的とします。(図 1、2)

そこで、地域および学校(教育委員会含む)等の関係機関で構成する「丹南たばこ対策推進協議会」を平成 15 年度に設置し、児童生徒の喫煙防止に向けて強力な実践活動を展開するため「丹南地域っ子たばこ無煙行動計画」(図3)を策定し推進しています。

#### 図1 本事業の推進体系

目的

# 丹南地域における児童生徒の喫煙防止対策の推進



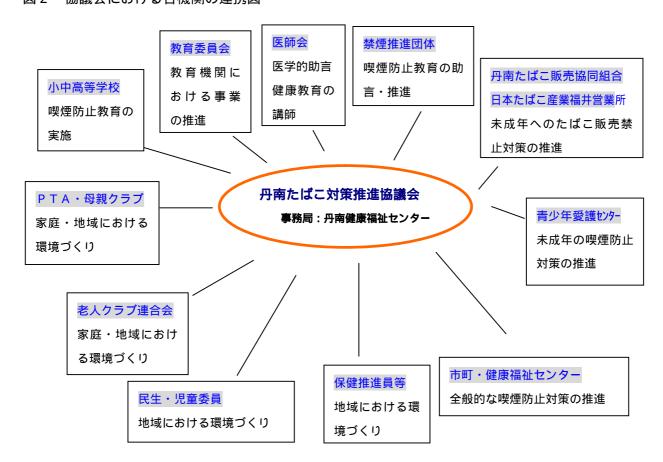
・市町

・丹南健康福祉センター

### 図2 協議会における各機関の連携図

・医師会

・禁煙推進団体



### イ 内容

(ア) 丹南たばこ対策推進協議会の開催

児童生徒の喫煙防止対策の取組み状況および今後の推進等について協議 また今後の取組みとして、未成年の喫煙防止対策を継続しつつ、更に地域で喫煙対策を推進

(イ) 児童生徒の喫煙防止教室への支援

学校と連携し、児童生徒を対象に喫煙防止についての講演および実験等を実施

(ウ) 喫煙防止対策研修会の開催

公共施設等での受動喫煙防止対策についての研修会

- (I) 職場における禁煙・肥満改善指導研修会
- (オ) 元気長生き予防推進事業における講演会
- (カ) 世界禁煙デー・禁煙週間の取り組み 街頭キャンペーンで禁煙週間の普及物を配布し、喫煙防止について啓発
- (キ) 喫煙に関する実態調査 市町に対して喫煙に関する実態を把握し、今後の喫煙防止対策の推進に役立てる
- (ク) たばこ関係健康教育教材等の貸出

### (4)介護保険施設等実地および書面指導

介護保険法に基づきサービスの質の確保および保険給付の適正化を図るため、介護保険施設等に実地および書面指導を実施しています。

平成 18 年度

						1 75%	10 十皮
事业公廷司		事業所数		指導数			
		事業所種別	平19年3月末	実地	書面	集団 (県長寿福祉課)	計
		1 訪問介護	34	8		27	35
		2 訪問入浴介護	5	1		4	5
		3 訪問看護	48	3		11	14
		4 通所介護	36	4		34	38
	<b>#</b>	5 通所リハビリテーション	13	2		11	13
介	在宅	6 短期入所生活介護	13	6		7	13
介護サー		7 短期入所療養介護	19	13		8	21
Ŧ		8 特定施設入所者生活介護	2	1			1
		9 福祉用具貸与	9	3		6	9 2 63
ビス		10福祉用具販売	5	2			2
ノ		11居宅介護支援	62	11		52	63
		12養護老人ホーム	4	1	3		4
	施	13軽費老人ホーム	4		1	2	3
	設	14介護老人福祉施設	13	6		7	13
	н.	15介護老人保健施設	8	5		3	8
		16介護療養型医療施設	11	8		6	14
介		17予防訪問介護	33	8		23	31
길		18予防訪問入浴介護	5	1		4	5
署		19予防訪問看護	47	3		11	14
防		20予防通所介護	36	4		33	37
介護予防サー		21予防通所リハビリテーション	13	2		11	13
	宅	22予防短期入所生活介護	13	6		7	13
ビス		23予防短期入所療養介護	17	13		5	18
^		24予防特定施設入所者生活介護	2	1			1
		25予防福祉用具貸与	7	3		4	7
		26予防福祉用具販売	5	2			2
	•	計	464	117	4	276	397